

YU-SDGs Action 2022-2023



2022年 6 月
YU-SDGs タスクフォース



empower!



YU empowering with SDGs

2020.5～2022.3

(第1期 活動報告)

YU-SDGs Task force

第 1 期の総括

- ✓ タスクフォース発足2か月で“empower!”というキーコンセプトを導き出し、本学全体でSDGs活動を推進することができた。
- ✓ Slackを活用して圧倒的スピード感で情報共有と意思決定が実現した。
- ✓ 基盤共通教育科目の開設やシラバス入力システムの改築、YU-SDGsカフェ・学生シンポジウムの開催等により、教員・学生のSDGs認知度は90%を超え、所期の目標は達成された。
- ✓ 構築したポータルサイト「YU empowering with SDGs」が情報発信とパートナー間をつなぐ柱となった。
- ✓ 2020年8月の山形県、山形新聞社との「共同宣言」をはじめ、26の企業・団体等とのパートナーシップを構築することができた。
- ✓ 第2期に向けては、本学の全構成員（特に学生）が自分事として行動できるようにより一層“empower!”する必要がある。

第1回タスクフォース会議（5月13日）



YU-SDGs_TFメンバー
2022年5月現在：28名

基本方針

YU-SDGsは、2020年7月に策定した方針

“YU empowering with SDGs”

を2022年～2023年度の第2期も維持しながら、持続可能な地域社会の実現（山形大学将来ビジョン）に向けての行動を加速する。

☆山形大学は、社会の持続可能な発展に向けた地域の取組を積極的にempower!します。

☆山形大学は、すべての活動の推進をSDGsの枠組みによりempower!します。

<https://www.yamagata-u.ac.jp/jp/sdgs/>

2022-2023の行動指針

More Green!

山形大学の強みをさらに伸ばし、環境だけにとどまらず、ダイバーシティ等すべてのゴールを推進します。

- ①一人ひとりが何ができるかを考えアクションを起こします。
- ②学内外のカーボンニュートラルの実現を目指します。
- ③ “つなぐちから。”のパートナーシップで、“誰一人とり残さない”SDGs経営を実現します。

山大コモンズ“More Green！”活動

▶ 「個人でできるアクション」キャンペーンの全学展開

⇒自転車通学・ノーマイカーデー、エレベーター1UP-2DOWN、フードロスポスター等、15~20のアクションキャンペーンを展開する。

▶ 各キャンパスの“More Green！”活動をempower!

⇒各キャンパスの特徴を生かした行動指針の策定と行動計画の実施をempower!する（4キャンパス+附属学校園）。

▶ YU-SDGs学生スタッフを拡充し、誰ひとり取り残さない山大へ

⇒学生スタッフを10名⇒50名に拡充し、きめ細かい啓発と行動

▶ THEインパクトランキングを活用したSDGs経営の実現

⇒SDGs経営の観点からActionチームを編成し、ターゲット目標を定めた上で行動。2022の601-800位⇒201-400位を目指す

▶ 地域のカーボンニュートラルを実現する「やまがたモデル」を確立して全県へ展開

⇒全学でカーボンニュートラルを目指し（削減目標を作成）、山形県との協定締結、YU-SDGsパートナー数の倍増（40件）